

入院診療計画書：経尿道的前立腺手術を受ける方へ

主治医： ⑩

患者氏名： 様

担当看護師：

経過日数 分類		入院日 #VALUE!	手術当日・前	手術当日・後	手術後1日目 #VALUE!	手術後2日目 #VALUE!
患者説明資料	処方	現在、飲んでいる薬を確認します 				
	注射		() 時頃より点滴をします 	点滴は翌日まで続きます 	朝の点滴を10時に交換します 	
	処置		長い病衣に着替えます 肺塞栓予防のため、弾性ストッキングをはきます			
	検体検査			帰室後、採血があります 	朝、採血があります 	
	食事	() 時以降は食事はできません (水・茶のみ飲みます) 特別な栄養管理の必要性 (有 ・ 無) 	() 時から絶飲食です 	夕食はパンとジュースです ※飲水・食事の開始時間は看護師が説明します ※飲水状態をみてから食事になります 	朝から食事ができます 	
	清潔	シャワー浴をしてください 		洗面はベッド上で。看護師がタオルを渡します 	当日の状態をみて、シャワー浴が可能です。 	
	体動	病院内は自由です 	病棟内は自由です 	横を向いてもかまいませんが、出来ない場合は看護師がお手伝いします ※頭を上げたり、座ることは出来ません。頭を上げると頭痛や吐き気の原因となります 	7時30分に足の装具を外し尿の管の固定を外します。その後はベッド上に座ることができます ※血尿の状態をみて、必要であれば回診時までつけていることがあります 回診時の尿の状態をみて歩行可能となります。最初は必ず看護師が付添います  	
	排泄			尿の管が入ってきます ※出血を防ぐために尿の管を引っ張り、片足に固定されてきます。指示時間まで足を曲げないでください (足を固定するための装具を付けます) ※トイレに行くことはできません。排便はベッド上で  		
	教育・指導	入院時の説明があります 看護師から手術の準備について説明があります 同意書の確認をします 麻酔科受診があります テープ式おむつを1枚用意してください (病棟でも用意できます) 	手術室の看護師が術前訪問にうかがいます () 時から手術です 義歯、貴金属、眼鏡(コンタクト)をはずしてください 夕食後の薬があれば用意しておいてください 	何かあれば看護師を呼んでください 	水分は1500mL～2000mLとるようにしてください 	

※ 上記内容について説明を受けました。 年 月 日：患者様氏名(代理者氏名・続柄)

入院診療計画書：経尿道的前立腺手術を受ける方へ

経過日数 分類		手術後3日目 #VALUE!	手術後4日目 #VALUE!	手術後5日目 #VALUE!	手術後7日目 #VALUE!
患者説明資料	処方				
	注射				
	処置				
	検体検査			尿の勢いと残尿の検査をします 	
	食事				
	清潔				
	体動	病院内は自由です			
					
	排泄		朝の回診後、尿の管を抜きます ※管を抜いた後、初めての排尿はカップにとって見せていただきます ※稀に尿が漏れる場合があります 必要時バットをご用意ください  		
	教育・指導		翌日の検査について説明します 	検査について説明します	退院の予定です ※退院後、血尿が強ければ次回受診予定日の前でも受診してください ※しばらくは便秘や重い物を持つなど、怒責するような事は避けてください  